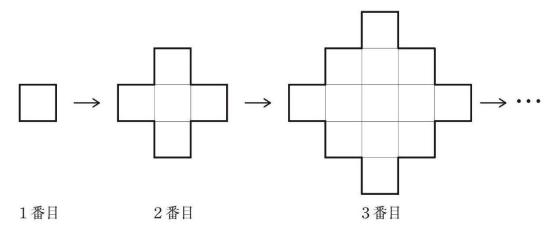
1 辺が 10cm の正方形を並べて下の図のような図形をつくっていきます。できた図形の周りに沿ってある円 A が一周してもとの位置に戻ったとき、円 A の中心が動いた距離を考えます。1 番目の図形では、円 A の中心が動いた距離は55.7cm でした。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 円 A の半径は何 cm ですか。
- (2) 2番目にできた図形では、円Aの中心が動いた距離は何cmですか。
- (3) 円 A の中心が動いた距離が 737cm となるのは、何番目にできた図形の 周りを動いたときですか。また、このときの図形は、1 辺が 10cm の正方形を 何個並べていますか。

【式と考え方】

(1)	(2)	
(3)	番目	個